

いたばし

第15号

環境だより



いたばし観光キャラクター
りんりんちゃん
ごみ減量キャラクター
かたつむりん

身近な場所から、まちをきれいに！

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、今年度は、残念ながら、板橋クリーン作戦等、まちの美化のための区内統一行動が開催できませんでした。

しかし、「新しい生活様式」が求められる今こそ、ご自宅周辺等、身近な場所の清掃活動から、まちをきれいにしてみませんか。



※SDGs（持続可能な開発目標）については、裏面にも概要を記載しています。

★清掃活動の際は、以下の点にご注意ください★

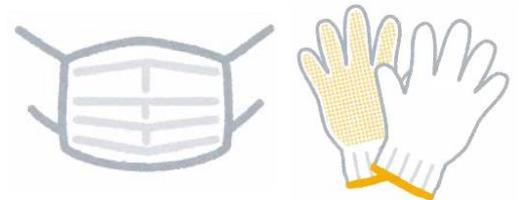
1 密集・密接を避ける

特に団体等で活動される場合は、日時や場所は分散させるとともに、参加者同士の距離を確保（できれば2メートル以上）しながら、活動しましょう。



2 マスク・手袋（軍手等）の着用

活動時はマスク・手袋（軍手等）を着用するとともに、活動中に大声で話すことや、参加者同士で道具を使いまわすことは、極力控えましょう。



3 ごみは直接触らない

ごみを拾う際は、火ばさみ（トング）等を使い、ごみに直接触れることのないように注意しましょう。



4 手洗い・うがい、手指消毒の徹底

清掃活動終了後は、手洗い・うがい、アルコールスプレー等で手指をきちんと消毒しましょう。



SDGs(エス・ディー・ジーズ)とは

SDGs（持続可能な開発目標）とは、2015年の国連サミットで採択された2030年を年限とする国際目標です。17のゴールと169のターゲットから構成され、すべての国の共通目標となっています。

SDGs達成のためには、「誰一人取り残さない」社会を作っていくことが重要であるとされており、国家レベルだけではなく自治体、個人レベルでの取り組みや心がけが重要です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



★毎日の生活から、自分でもできる取り組みを考えてみましょう！★

・「マイボトル」「マイバッグ」を持って、プラスチックごみを減らしましょう！



ポイ捨てされたペットボトルやレジ袋は、やがて海に流れて細かい粒子（マイクロプラスチック）になり、環境や生態系に悪影響を与えます。お出かけのときは、マイボトルやマイバッグを携帯し、プラスチックの消費を減らしましょう。

・料理は残さず食べて、「食品ロス」を減らしましょう！



まだ食べられるのに捨てられてしまう食品（＝食品ロス）が大きな問題になっています。身近なところから、以下のことに取り組んでみましょう。

お家では

- 食べられる分を盛りつけ、残さず食べましょう
- 冷蔵庫の整理をしましょう

外食時は

- 適量を注文する（現在はご飯や麺の量を調節できるお店が増えています）

お買い物で

- 使い切れる分だけ購入しましょう
- 手前に並んでいるものから購入しましょう

料理のとき

- 食材のむき方・切り方を見直してみましょう（家庭で出る食品ロスの原因第1位は「過剰除去」です）

【編集発行】エコポリス板橋環境行動会議

事務局 板橋区資源循環推進課資源循環協働係（区役所北館7階11番窓口）

〒173-8501 板橋区板橋2-66-1 TEL:03-3579-2258 FAX:03-3579-2249